



令和7年度も、どうぞよろしく願いいたします。

今渡良瀬遊水地の土手は黄色の菜の花が鮮やかで、その花道は本校まで続いているように見えます。今年度は、新入生4名、転入生4名を迎え、全校児童は31名でスタートとなります。元気いっぱい子ども達のため、今年度も、生井地区のすばらしい環境を生かして、本校ならではの教育活動を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

☆今年度、3年・4年が「複式学級」となります。



○複式学級とは・・・

国の定める学級編制基準に照らして、児童又は生徒が少ないために一つの学級の児童又は生徒だけでは学級の編制ができない場合に、同一学級に2個学年を収容して編制する学級である。

これに対して、同学年の児童又は生徒で編制する学級を単式学級という。

※国の基準とは次のとおりです。

- ・第1学年を含む2つの学級が8人以下であること
- ・第1学年を含まない2つの学級が16人以下であること

※栃木県教育委員会「複式学級担任の手引」より

本校は、少人数のため、国の基準に照らすと複式学級3学級になるところですが、小山市の施策により小規模特任校に指定されており、その規定により複式学級の解消を図っています。

小規模特任校の概要は以下のとおりです。

○希望者に対しては、市内のどこからでも住所を移すことなく、入学・転学できます。

○受け入れは、下生井小学校1校のみです。

○市採用教員を配置し、複式学級(2つの学級にまたがる学級)を解消しています。

○特別支援学級はありません。

※小山市教育委員会からの配付資料より

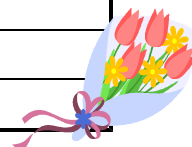
しかし、今年度は、市採用教員が1人足りないという状況になってしまいました。そこで、本校は、1学級のみ複式学級になります。それぞれの学年の発達段階を考慮して、3年生と4年生を複式学級としました。つまり、本校は5学級(1年、2年、3・4年、5年、6年)となります。

複式学級においては、担任が一人で2学年を指導することになりますが、市のT・T教員(チームティーチング教員)が一人配属されたので、主に3・4年の支援に入ることになります。

なお、年度途中でも、市採用教員が配属されることになれば、複式は解消し、6学級になります。

お子さまの学校生活において、保護者の皆様に安心していただけますよう、全教職員一丸となって児童支援に努めてまいります。現状をご理解いただくとともに、今後とも変わらぬご支援とご協力を、どうぞよろしく願いいたします。

【令和6年度末、令和7年度始めの教職員定期異動】



【令和7年度の教職員一覧】

※ ALT・学校司書・スクールカウンセラーが今年度変わりました。

また、スクールソーシャルワーカーが配属になりました。

☆今年度は、2学年合同の授業が多くなります。

どの学年も、主要4教科等（主に国語、社会、算数、理科）は、各学年ごとに学習しますが、特に技能教科においては、2学年合同の授業を行います。（全ての時間ではありません。）現行の「学習指導要領」では、学習の目標や内容が低学年（1・2年）、中学年（3・4年）、高学年（5・6年）に分かれていることから、きめ細かい指導と手厚い支援ができるように編成しました。毎日の授業が子ども達にとって充実したものになるよう、努めてまいります。



★4月8日（火）第1学期始業式

子どもたちの元気な姿が見られ、うれしい思いでいっぱいです。今学期スタートには、4名の転入生を迎え、また、明後日の入学式で新入生を4名迎え、全校児童31名になります。児童代表の言葉では・・・、

○みんなのおかげで仲間になることができた。これからがんばるのでよろしくお願いします。

○自分の気持ちを伝えることがあまりできなかったから、気持ちを伝えることをがんばりたい。

・・・という言葉が印象に残りました。昨年度の自分をふりかえって、今年度の自分について考えていました。教室も変わり担任も子どもたちと新鮮な気持ちで出会いました。この出会いを大切にしていきたいです。

